

もも・ネクタリン特報 ⑥

令和6年6月17日
JA中野市営農センター
JA中野市りんご・もも部会

6月中旬の散布薬剤について
6/4 配布の特報No.⑤をご確認ください。



【もも】 第8回 薬剤散布

散布時期	6月下旬 目安：6/25 ~ 6/30頃	散布日	月	日
散布薬剤	水	100ℓ 当たり	散布量	ℓ
	展着剤（ハイテンパワー）	10ml		
	ナリアWDG	50g（前日、2回）		
	劇イカズチWDG	66g（前日、5回）		
対象病害虫	黒星病、灰星病、ホモブシス腐敗病 シンクイムシ類、モモハモグリガ、カメムシ類、アザミウマ類			
散布量	10a 当たり：500ℓ			
注意事項	①晩生種以降：せん孔細菌病対策 ※収穫前規制に注意する。 マイコシールドの1,500倍（21日前、5回）を加用する。 ②ナリアWDGは、ぶどう（ピオーネ、サニールージュ）、西洋梨（ル・レクチェ） に薬害を生じるため、飛散しないよう注意する。			

【ネクタリン】 第8回 薬剤散布

散布時期	6月下旬 目安：6/25 ~ 6/30頃	散布日	月	日
散布薬剤	水	100ℓ 当たり	散布量	ℓ
	展着剤（ハイテンパワー）	10ml		
	ナリアWDG	50g（前日、2回）		
	劇イカズチWDG	66g（前日、2回）		
対象病害虫	黒星病、灰星病、ホモブシス腐敗病 シンクイムシ類、モモハモグリガ、カメムシ類、アザミウマ類			
散布量	10a 当たり：500ℓ			
注意事項	①ナリアWDGは、ぶどう（ピオーネ、サニールージュ）、西洋梨（ル・レクチェ） に薬害を生じるため、飛散しないよう注意する。			

【もも・ネクタリン袋掛けについて】
次面をご覧ください

次回特報配布日
7月2日（予定）

もも・ネクタリンの袋掛けについて

✚ 「春型枝病斑 切除」+「定期散布 徹底」+「袋掛け(6月末までに終了)」により、せん孔細菌病の予防対策を強化して下さい。

1、袋掛けの目的

- ①肌荒れ、裂果防止：日光の直射や風雨によって果面に肌荒れ・サビ・ヒビが生じ、また、成熟前の降雨によって裂果が発生するため、袋掛けによって果面を保護する。
- ②着色促進：着色しにくい品種は、袋掛けによって着色が向上する。また、鮮明な着色に仕上がる。
- ③病虫害対策：降雨による灰星病やせん孔細菌病の感染予防。夜蛾、カメムシ類の吸汁害予防。
- ④適正着果：袋掛けによって、使用した枚数で着果量を把握できるため、適正な着果管理ができる。

2、袋掛け品種（主要品種）

・中生種(なつっこ等)以降の品種では正品・秀品率向上のため積極的に袋掛けを実施して下さい。

3、袋掛け時期

袋掛けは、生理落果の恐れがなくなり仕上げ摘果が終了したら、順次実施する。

(概ね満開後 50~60 日頃から実施する。)

* 注意事項 *

- ①袋掛けが早すぎると、果実肥大が悪くなったり、生理落果を生じたりする場合があります。
- ②袋掛けが遅すぎると、肌荒れやヒビ等が発生し正品率が低下するため、早生品種は6月末までに、中生~極晩生種は7月中旬までに袋掛けを終了する。
- ③黄金桃などの品種で、せん孔細菌病発生園は、果実病斑を確認しながら仕上げ摘果・袋掛けを実施する。

4、袋の種類参考（詳細については、園芸課・担当技術員にお問い合わせ下さい）

※各種サイズ、V切も取り扱っております。

対象品種		商品名	単価(円/枚)	特性
もも全般 黄肉系品種 (無着色栽培)	1重袋	新聞黒-10切 (I切)	2.61	・遮光率 97.60%、透気度が良い。
		KM2		・着色増進袋 (遮光率 99.80%)
		7切 (I切) 8切 (I切)	4.75 4.19	・早生品種は 8切を使用。 ・晩生種・黄金桃は主に 7切を使用。
なつっこ 白根白桃 さくら 幸茜 川中島白桃	2重袋	Y-ピーチ 22号 TPL ミニ 12V切 K-ピーチ 22号 TPL ミニ 12I切	7.21 7.40	・遮光 2重袋、外袋のみ除袋。内袋は底なし。 ・除袋後の葉摘みを省くことができる。 ・収穫時まで内紙が残るため、降雨による「こうあ部 (果柄周辺)」軟化ロスや、強風による果面のスレを軽減。
ファンタジア 晶光 サマーC 他		ピーチ 2号 (I切)	2.45	・防虫防雨 1重袋
秀峰・和手		ピーチ 22号 S-I切	7.29	・遮光 2重袋、内袋の丈が長く、降雨による裂果を軽減。外袋のみ除袋、葉陰等ができてにくい